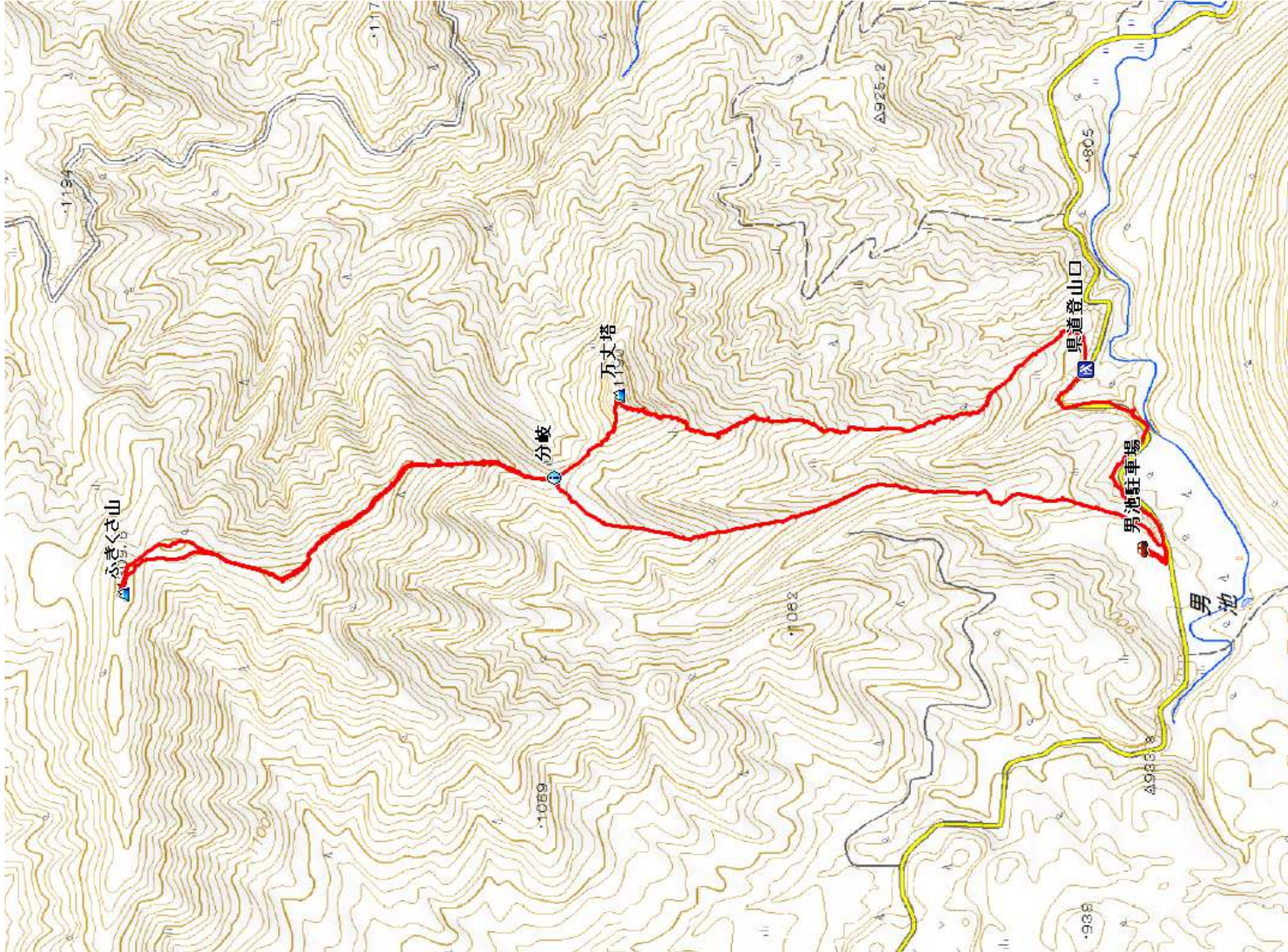


220517 ばんじょうとう 万丈塔(1190m)・ふきくさ山(1310m)

7.2 km 3時間40分 (休憩時間は含まない) ※この地図はカシミール3Dにより作成したものです。



- 男池駐車場
- ↓ 0:13
- 県道登山口
- ↓ 1:12
- 万丈塔(1190m)
- ↓ 0:12
- 分岐
- ↓ 0:50
- ふきくさ山(1310m)
- ↓ 0:34
- 分岐
- ↓ 0:39
- 男池駐車場

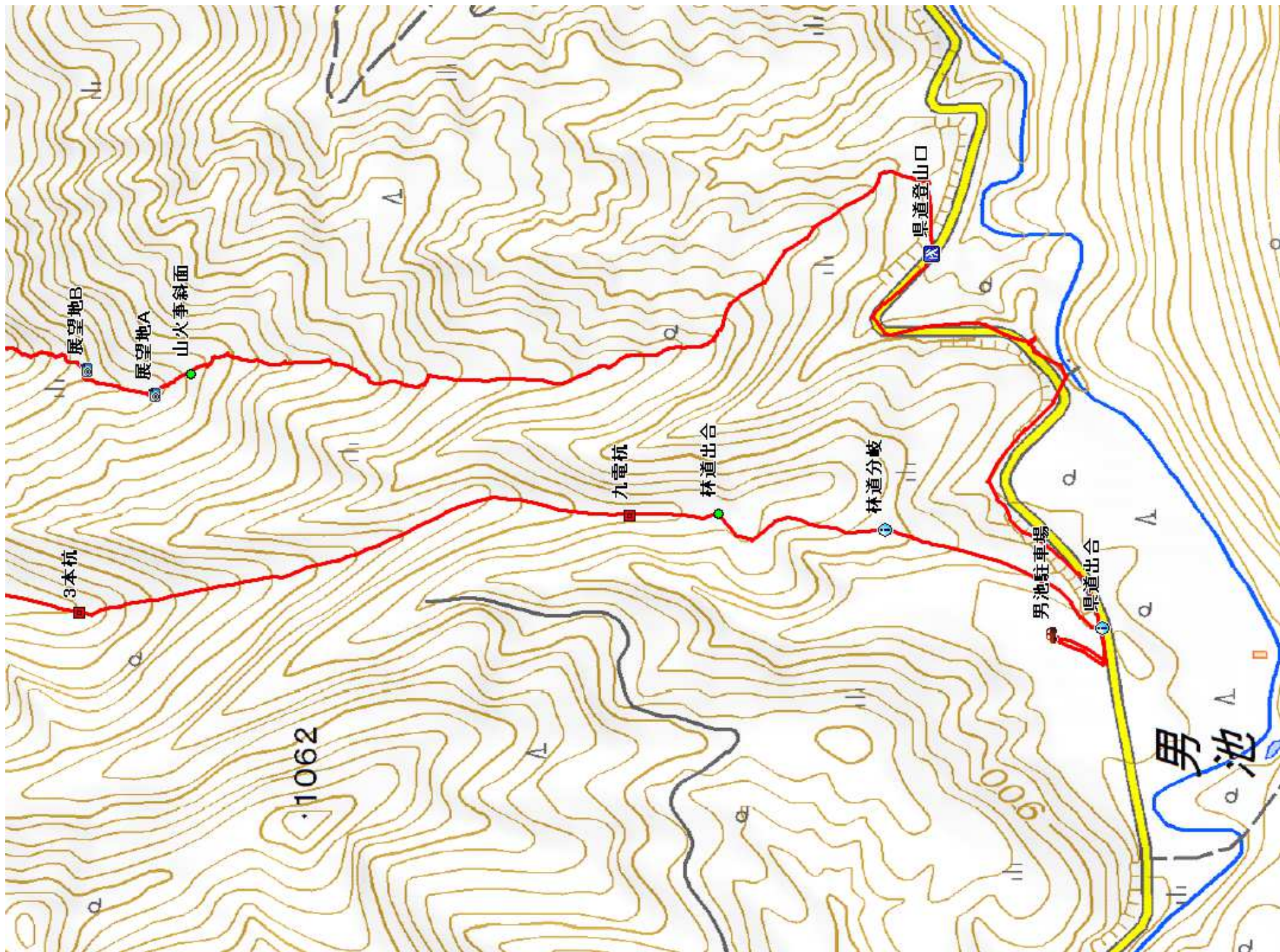


220517 万丈塔(1190m)・ふきくさ山(1310m) 北部詳細図





220517 万丈塔(1190m)・ふきくさ山(1310m) 南部詳細図





# 万丈塔(1190m)～ふきくさ山(1310m)

2022.05.17(火) 晴れ

男池駐車場→県道登山口→万丈塔(1190m)→分岐→ふきくさ山(1310m)→分岐→男池駐車場



県道621号沿いの男池駐車場に車を止め、黒岳から平治岳を望んで歩き始める。



県道621号(田野庄内線)を東へ向かう。



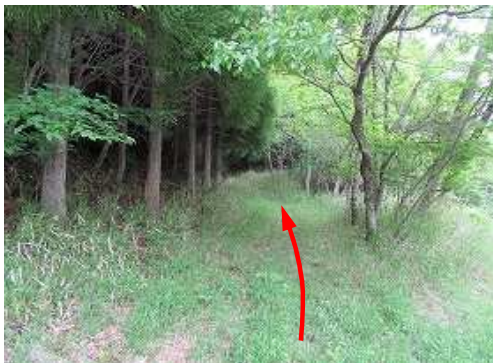
阿蘇野川に落ちる名水の滝に立ち寄ろうとしたが、遊歩道が通行止めで、駐車場から垣間見る。



北へ緩く下って行く。



左カーブ手前に県道登山口が見えた。



コザサの生えた作業路へ踏み込む。



傍の枝に赤テープを見る。



土塁に沿って尾根筋を上って行く。



ササ斜面が現れた。



ヤブ漕ぎを避けるように東側の植林斜面を並行して上って行く。



赤テープを見て尾根筋を進む。





植林内を北北東へ上って行く。



ササ斜面に踏み込み、薄い踏跡を辿りながら上って行く。



前方に万丈塔が見えた。



振り返ると、南に前岳・高塚山が見えた。



山火事斜面が現れ、枯れたスズタケやカヤが黒い灰となっていた。



山火事は万丈塔の南西斜面迄広がっている。



展望地A 東南東から西北西にかけての展望。



展望地B 東南東の眺望。



展望地B 南南東に傾山。



焼けた斜面を上って行く。



満開を迎えたミヤマキリシマを見る。



万丈塔に到着。傍まで焼けていた。



万丈塔(1190m)の山名板。





山頂の山杭。



西に涌蓋山を望む。



南西に平治岳と三俣山を望む。



南から西にかけてのパノラマ。



北にふきさ山を望む。



一息ついて西へ急斜面を下って行くが、この辺りも焼けている。



二色のミヤマキリシマ。



傾斜が緩んで平坦な尾根筋を行く。



分岐の案内板を見て、ふきさ山へ向かう。



案内杭を見る。



次第に傾斜が増す。



九電杭が打たれている事から九電の山林か？。



傾斜が緩む。





枯れたスズケ尾根を進む。



P1(1272m)に到着。



周囲を樹木で囲まれ展望は得られない。



倒木を抜ける。



前方に棒杭が見えた。



P2(1310m)に到着。



南から西にかけてのパノラマ。



南に大船山。



南西に天狗ヶ城。



北東に由布岳。



一息ついて、植林際を北北東へ進む。



尾根上に水溜りを見る。



尾根筋へ進む。





北へ緩やかに下って行く。



奥に標柱が見えた。



ふきくさ山(1310m)に到着。



各種の山名板を見る。



周囲を植林や雑木で囲まれ展望は得られない。



傍に明治29年選点の二等三角点：阿蘇野(1309.55m)を見る。



西に少し進んだ所で、北東に由布岳が望めた。



一休みして、帰路は植林斜面を進む。



アセビ林を抜けて行く。



スギ植林斜面を進む。



尾根道に合流する。



水溜りを通過する。



P2を通過する。





倒木を通過する。



P1を通過する。



枯れたスズタケ斜面を下る。



W杭の間を通過する。



南東に万丈塔を垣間見る。



案内杭を通過する。



分岐まで戻りマツの幹に古い時代の赤ペンキを見る。



南西へ下って行く。



ヒノキ植林斜面の薄い踏跡を下って行く。



枯死木の右を抜ける。



此の丸電杭から南へ向きを変える。



緩やかに植林斜面を下って行く。



3本杭を通過する。



西側下に作業路が並走するようになる。



雑木の尾根筋を緩やかに下って行く。





最後の九電杭を見て、雑木尾根を緩く下って行く。



前方に林道が見えた。



林道に出合い南西へ下って行く。



林道分岐に出合うが、直進する。



前方に黒岳の山並みが望まれる。



南西に平治岳を望む。



北側に携帯基地局を見る。



北の方向を振り返る。



万丈塔を拡大すると、広範囲に焼けている。



県道が見えて来た。



男池駐車場に降り着いた。



ムラサキサギゴケ



ツクシヤブウツギ



ニガナ





ミヤマキリシマ



ツルキンバイ



フデリンドウ



ナワシログミ



タチヤナギ